

平成30年度 第28回 道南中学生春季バドミントン大会 要項

1 主催 函館地区バドミントン協会

2 日時 平成30年4月29日（日）、30日（月）

3 会場 函館アリーナ（函館市湯川町1丁目3番2号 Tel.57-3141）

4 競技種目 中学2年生以下の部 男子（単）2BS ・ 男子（複）2BD
女子（単）2GS ・ 女子（複）2GD
中学3年生以下の部 男子（単）3BS ・ 男子（複）3BD
女子（単）3GS ・ 女子（複）3GD

5 日程

□4月29日（日）

8：30～	開場 会場設営	シングルス
8：45～	監督会議	
9：05～	開会式 競技開始	

□4月30日（月）

8：30～	開場 会場設営	シングルス ダブルス
8：45～	監督会議	
9：05～	競技開始	

6 参加資格

- ・函館市、渡島、檜山地区の中学校に在籍する者で、学校長・保護者が許可し、別紙「保護者参加承諾書」を提出した者とする。
- ・大会当日、責任者（当該中学校の教職員、保護者、指導者）が引率できる選手であること。
- ・本年度、当地区協会への登録選手であること。
- ・申し込み締め切り後の選手変更は認めない。
- ・エントリー方法については、「付則」を参照のこと。

7 大会規則および競技規則

- ・本年度、（公財）日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程ならびに公認審判規程に準ずる。
- ・本年度、（公財）日本バドミントン協会検定合格用器具を使用する。使用球は、（公財）日本バドミントン協会検定合格球とする。（地区協会でも用意する）
- ・各種目ともトーナメント法による。（3位決定戦はおこなわない。ただし、各種目とも準決勝での敗退者（第3位）同士でランク「3」・「4」を決めるための試合をおこなう。）
（注）このランキングは地区協会主催の次大会及び後日おこなわれるジュニア大会地区代表選考のための参考資料とする。

（3年生）同一選手がシングルスとダブルスを兼ねて出場することはできない。出場枠は制限がない。

（1・2年生）ダブルスに出場した選手の中で2名までシングルスへの重複出場を認める。

- ・朝の公開練習時間はもうけない。1、2回戦の試合前に2分間の練習時間を設定する予定。

8 競技役員 レフェリー 小石 秀一 デピュティレフェリー 永田 悦子

9 参加料 一人1種目 1,000円（棄権などの場合でも返戻できません。）

10 申し込み

- ・別紙「様式1 参加申込一覧表」・「様式2 参加申込個票」に競技種目ごとに男子は「黒」・女子は「赤」で記入の上、中学校単位で郵送すること。
- ・別紙「様式1 参加申込一覧表」・「様式2 参加申込個票」とともに、各競技種目別の校内におけるランクを記入すること。
- ・「様式1 参加申込一覧表」・「様式2 参加申込個票」とともに一括で郵送のこと。
(個票は、切り離さないこと)
- ・不備なもの、及び電話による申し込みは受け付けません。

11 申込先

〒 042-0932

函館市湯川町2丁目41番1号 函館市立湯川中学校内
永田 悦子 (宛)

TEL 0138-59-2008

FAX 0138-59-2009

平成30年4月13日(金) 必着(締切厳守)のこと

12 組合せ

- ・平成30年4月15日(日) 9:00～ 函館市立湯川中学校
- ・函館地区バドミントン協会がシード法に基づいておこなう。
[今大会は組み合わせから試合当日まで日程が少ないため、組合せ、タイムテーブルについては、前日までに地区協会のHPに記載する予定です。]

13 表彰

- ・各種目とも第3位まで表彰する。

14 その他

- ・競技の服装は、(公財)日本バドミントン協会審査合格品を着用し、背面中央部には縦15～20cm、横25～30cmの範囲内に校名及び姓のみの表示をする。なお、同姓の場合は名前の一部を小さく入れること。
※中体連大会では 函館〇〇中 ではなく 〇〇中 にしなければなりません。

学校名

氏 名

- ・ベンチ入りできる指導者は、監督・コーチ・マネージャーとし、地区協会への登録をおこなひ、学校長が認めた者とする。別紙「様式1 参加申込一覧」に氏名を記入のこと
- ・各日において競技開始前に監督(指導者)会議をおこなうので参集すること。
- ・主審・得点板(カウンター)係は敗者(学校)でおこなう。ただし、タイムテーブルの第1段目の試合については、各中学校に依頼する。線審は対戦する選手が所属する中学校からそれぞれ1名ずつ選出すること。

15 お願い

- ・開場の際に入り口に生徒が殺到する場面が見られます。事故・ケガの防止のため、入館時のマナー遵守にご協力ください。ギャラリーでの各中学校の応援席を予め指定し、その結果を協会のホームページに掲載する予定です。
- ・本大会に出場しない学校は、FAXで不参加をお知らせください。要項や申し込みが届いていないことなどを防ぐためです。ご協力ください。

16 個人情報の取り扱い

- ・参加申込書に記載された個人情報の取り扱いについて、本大会利用目的以外に使用することはありません。

(付則)

(1) エントリー方法について

①各校の出場枠は原則として1中学校につき男女ともそれぞれにおいて以下の通りとする。

2年生以下の部 (1年生、2年生出場可)	ダブルス(4組)、シングルス(4名)まで
3年生以下の部 (1年生、2年生、3年生出場可)	ダブルス(4組)、シングルス(4名)まで (3年生に限り、出場枠は制限ありません)

②ダブルスとシングルスへの重複出場を認める。

上記①のシングルス出場枠4名の他に、ダブルスに出場した選手の中で、1・2年生で2名までシングルスへの重複出場を認める。

※重複出場する者は、「様式1 参加申込一覧表：校内ランク欄」に○をつけること。

(2) 全日本ジュニアバドミントン選手権大会 新人の部 南北海道予選会 地区代表選考会について

①「2年生以下の部」で男子シングルス(2BS)及び女子シングルス(2GS)で優勝した選手をそれぞれ地区代表とする。

②地区代表枠〔4〕のうち、上記①の選手を除く残りの〔3〕枠を地区代表選考会にて選出する。なお、ランクを決定するために上記①の選手も選考会に参加すること。

・北海道ジュニア新人南北海道 函館地区代表選考会

平成30年7月8日(日) 予定 会場未定

③参加資格について

・男女とも「道南中学生春季大会」に出場し、以下の資格を得た者を対象とする。

<参加資格>

2BS・2GS	左記の種目に出場し、ベスト8に入賞した <u>1・2年生</u>
3BS・3GS	
3BD・3GD	
2BD・2GD	左記の種目に出場し、ベスト4に入賞した <u>1・2年生</u>

・全国小学生ABC大会〔シングルス〕函館地区予選会において、男女ともにAクラス(5・6年生対象)において優勝・2位に入賞した者についてもジュニア大会地区代表選考会への参加出場を認める。

④選考会の組み合わせについては、春季大会の結果をもとに決定する。同一校、ダブルスのパートナー同士が予選リーグで対戦することもある。

☆ 第37回 全日本ジュニアバドミントン選手権大会 新人の部 南北海道予選会
平成30年8月8日(水) 深川市総合体育館 日時、場所とも予定
函館地区の出場枠は男女とも各〔4〕